

山口情報芸術センター[YCAM] シネマ 特集上映：関連イベントのご案内

## 「村川 透 監督特集」スペシャルトークイベント

ゲスト：丸山昇一(脚本家) モデレーター：堀家敬嗣(山口大学教育学部准教授)

2010年5月22日(土) 16:20-17:30

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオC 入場無料(先着100名)

## 村川透監督／松田優作主演映画を手がけた脚本家、急遽出演決定！ 撮影当時のエピソード、村川監督や松田優作について語る、貴重な機会。

山口情報芸術センター [YCAM] では、現在開催中の特集上映「村川 透 監督特集」の関連イベントとして、上映作品を手掛けた脚本家、丸山昇一<sup>まるやましょういち</sup>をゲストに招いたトークイベントを開催します。

丸山昇一は、村川透監督・松田優作主演の「処刑遊戯」(1979)で自身初となる映画脚本を手掛け、大ヒットを記録。本作とともに、「野獣死すべし」(1980)は、村川透監督、松田優作の代表作としても知られています。以降も、ハードボイルドから人間ドラマまで、幅広いジャンルの作品において活動を続けています。

同日には「野獣死すべし」「処刑遊戯」の2作品を上映しており、終了後のトークイベントには、無料で参加することができます。YCAMのオリジナルプログラムである「村川 透 監督特集」に関連し、特別に実現した本イベント。ベテラン脚本家によって語られる、撮影当時のエピソードや、監督や俳優の姿を知ることのできる貴重な機会に、ぜひご来場ください。

**村川 透 監督特集**

すべての人々が魅せられる、ハードボイルドの名手  
シャープなアクションと数個的アイデアが磨かれた華玉のフィルムたち  
2010年5月1日(土)ー23日(日) [祝日・週末上映]  
山口情報芸術センター[YCAM] スタジオC (各回入場料/先着100名)  
入場料：一般700円、団体系(3歳)1,500円 東テレビドラマ作品は無料  
※本イベントはYCAM主催。会場：YCAM、山口情報芸術センター、YCAM  
※本イベントはYCAM主催。会場：YCAM、山口情報芸術センター、YCAM

第一集 1971(土)ー1972(日) 自らの過去を語る自伝的映画 THE CHAIR (1977)  
第二集 1979(土)ー1979(日) 処刑遊戯、野獣死すべし、処刑遊戯の脚本家としての活躍 THE CHAIR (1977)  
第三集 1980(土)ー1980(日) 野獣死すべし、処刑遊戯、処刑遊戯の脚本家としての活躍 THE CHAIR (1977)  
第四集 1980(土)ー1980(日) 野獣死すべし、処刑遊戯、処刑遊戯の脚本家としての活躍 THE CHAIR (1977)

山口情報芸術センター  
Yamaguchi Center for Arts and Media  
〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 Tel:083-901-2211  
http://www.ycam.jp e-mail: info@ycam.jp

特集上映ポスター AD: phグラフィックス

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター[YCAM] 広報：廣田 シネマ担当：松富  
TEL:083-901-2211 FAX:083-901-2216 e-mail:information@ycam.jp  
〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 http://www.ycam.jp  
取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

## 今月23日(日)まで！ 村川 透 監督特集上映

### 代表作から、デビュー作、助監督作品まで、貴重な15作品を上映する特集上映

YCAMシネマでは、日本映画史を俯瞰する試みとして、様々な監督の作品を、オリジナルプログラムで紹介する特集上映を定期的に開催しています。

5月1日(土)より開催中の「村川 透 監督特集」では、代表作からデビュー作、助監督作品まで、貴重な15作品を上映し、これまでに約300名ものお客様にご来場いただいています。

今回の特集上映に関連し、急遽開催することとなったスペシャルトークイベントは、観客のみならず、作品および作家へのより深い洞察と理解をうながすことを目的としています。

本特集の最終週となる20日(木)～23日(日)には、松田優作主演の映画など、4作品を連続上映。約1カ月にわたる特集上映を締めくくるスペシャルイベントとともに、「ハードボイルドの名手」と称される村川透監督の傑作を、お楽しみいただけます。

#### 村川 透 監督特集上映

5月1日(土)-23日(日)【祝日・週末上映】

入場料：一般700円、回数券(3回)1,500円

※テレビドラマ作品は無料

20日(木) 13:30「獣たちの熱い眠り」

21日(金) 13:30「行き止まりの挽歌 ブレイクアウト」/19:00「処刑遊戯」

22日(土) 12:00「野獣死すべし」/14:30「処刑遊戯」

16:20スペシャルトークイベント

23日(日) 12:00「行き止まりの挽歌 ブレイクアウト」

14:30「獣たちの熱い眠り」/17:00「野獣死すべし」

#### 開催概要

「村川 透 監督特集」関連イベント

スペシャルトークイベント ゲスト：丸山昇一(脚本家)

モデレーター：堀家敬嗣(山口大学教育学部准教授)

5月22日(土) 16:20-17:30

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオC

入場無料(先着100名)

※上映作品の鑑賞には、入場券(一般700円)が必要です。

#### 5月22日(土)上映作品

12:00～

### 野獣死すべし

1980年/119分

原作：大藪春彦

監督：村川透

脚本：丸山昇一

撮影：仙元誠三

出演：松田優作、

小林麻美、室田日出男



©角川映画

過酷な戦場を体験したカメラマンが非道な犯罪に手を染めていくハードボイルド。

14:30～

### 処刑遊戯

1979年/100分

監督：村川透

脚本：丸山昇一

撮影：仙元誠三

出演：松田優作、ワリィ、

佐藤慶



©東映

殺し屋・鳴海は自分を監禁した者に殺しの仕事を依頼される。遊戯シリーズの最終作。

#### <ゲストプロフィール>

#### 丸山昇一 | まるやま しょういち

脚本家

1948年、宮崎県生まれ。テレビドラマ「探偵物語」(1979-1980/松田優作主演)の「第1話 聖女が街にやって来た」(村川透監督演出)で脚本家デビュー。村川透監督、松田優作による大ヒット作「処刑遊戯」(1979)で、初の映画脚本を手掛ける。以後、「野獣死すべし」(1980)、相米慎二監督デビュー作「跳んだカップル」(1980)、「俺たちのウェディング」(1983/根岸吉太郎監督)、「いつかギラギラする日」(1992/深作欣二監督)、「クイール」(2004/崔洋一監督)など、ハードボイルドから人間ドラマまで多彩な傑作を手掛け続けている。近作「カメレオン」(2008/坂本順治監督・藤原竜也主演)は松田優作をイメージして執筆された原題「カメレオン座の男」が基になっている。

主催：財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市、山口市教育委員会

助成：芸術文化振興基金

協力：セントラル・アーツ、東宝株式会社、円谷プロダクション、荒井幸博

配給：角川映画、新日本映像、東映、日活

企画制作：山口情報芸術センター[YCAM]